

ちくぜん

第88号

2025.8.1

社会福祉協議会だより



高齢者のつどい ～縁倶楽部～



(関連記事 6ページ)

もくじ

令和6年度事業報告・2～3ページ
令和6年度収支決算報告・役員紹介
・・・・・・・・・・・・・・・・4ページ

募集・報告・お知らせ・5～6ページ
紹介・・・・・・・・・・・・7ページ
支えあいだより・・・・・・・・8ページ

発行編集／社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会

〒838-0215 朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内 ☎0946-42-4555 FAX0946-42-5941
メールアドレス daihyou@chikuzen-shakyo.or.jp ホームページ <https://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>

令和6年度 筑前町社会福祉協議会事業報告(抜粋)

I. 総括的概要

令和6年度は、社協内の連携及び情報共有を意識した組織体制づくりに着目し、担当者間、係内、社協全体と必要に応じ協議の場を設定し取り組みました。また、行政とのパートナーシップを心掛け、各種事業の進捗状況の報告を密に行い、成果や課題の伝達の場を構築し、連携して活動を推進することができました。

総合相談係では、生活福祉資金の特例貸付の貸付対象者へのアンケート調査を完了しました。今後はアンケート結果をもとに支援方針を定め取り組んでいきます。

地域福祉係では、これまで地域に足しげく通い関係性を構築した成果として、様々な団体・個人から地域課題の情報提供や地域活動を行いたいという声から断らない支援に努め対応しました。

また昨年度からの課題として地域福祉活動の担い手、ボランティアの高齢化等による人材不足の課題に対して地域活動への関心、きっかけづくりとなる場や講座を立ち上げ実施しました。

今後も長期的なスパンで個別支援及び地域福祉活動の推進に努めます。

II. 重点施策

ア. 法人運営事業の体制基盤整備
イ. 各種相談事業による相談者への寄り

添った支援
ウ. 地域支えあい活動の推進

エ. 地域住民に対する福祉教育の推進

オ. 社会福祉法人と連携した取組

カ. 災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの見直しと、地域や関係機関との連携・協力体制づくり

III. 法人運営

ア. 法人運営事業

(ア) 会議等の開催

・ 監査

・ 理事会

・ 評議員会

・ 評議員選任・解任委員会

イ. 組織運営及び機能強化

・ 財務運営管理

ウ. 役職員の資質の向上

・ 各種会議及び研修会への参加

エ. 事務局体制の整備

・ 事務局機能の効率化、事業運営能力の向上

オ. 広報活動の推進

(ア) 広報紙発行

「ちくぜん社協だより」

「声の社協だより」

(イ) 町発行広報紙

「広報ちくぜん」・町公式LINEによる広報・情報提供

(ウ) ホームページへの福祉情報を掲載

IV. 社会福祉事業

ア. 独自事業

(ア) 心配ごと相談事業

・ 毎月第1、第3金曜日に開設

・ 相談件数 23件

・ 相談内容 生計、家族、医療など

・ 相談員研修参加者数 9人

イ. 受託事業

(ア) いきいきサロン事業

・ 実施地区 33地区

・ 実施回数 343回

・ 延べ参加者数 4,864人

a 野外活動 30地区

b 合同交流会 23地区

・ 参加地区 316人

・ 延べ参加者数 316人

(イ) 放課後児童健全育成事業

a 保護者、学校、こども未来センター、スクールソーシャルワーカーと連携した児童の見守り・支援

b 安全計画に沿った点検・訓練等の実施

c 統括支援員と支援員との更なる連携強化

d 研修会への参加による支援員の資質向上

e 関係機関と連携、情報共有を図るための学童連絡会を開催

f 利用児童の増加に伴う第2学童の開設

(ウ) 障害者相談支援事業

a 指定特定相談支援事業

・ サービス等の作成利用計画等の作成 25件

b 指定一般相談支援事業

・ 相談業務 141件

・ 障がい相談日 毎月第1、3金曜日に開設

・ 相談件数 12件

(イ) 障害支援区分認定調査

・ 認定調査 242件

(ロ) コミュニケーション支援事業

・ 延べ利用件数 96件

(ハ) 在宅介護者の支援

・ 開催回数 3回

・ 延べ参加者数 37人

(ニ) 新規参加者数7人

(ホ) 資金貸付事業

a 生活福祉資金貸付事業

・ 福祉資金 (緊急小口資金) 申請 6件

・ 福祉資金 (福祉費) 申請 5件

・ 教育支援資金 申請 1件

・ 教育支援資金 決定 1件

・ 教育支援資金 申請 3件

・ 教育支援資金 決定 3件

b 生活困窮相談支援事業

(a) 令和5年度償還免除決定者へのアンケート調査(1回目) 後の支援

・ 生活状況確認 10件

(b) 償還免除決定者へのアンケート調査(2回目)

・ アンケート調査世帯 99世帯

・ 回収件数 45件

ク)日常生活自立支援事業

・利用者数 11人
・生活支援員 7人
・専門員 2人

ケ)ボランティアセンター運営事業

・延べ支援回数 283回

a 情報の発信
・センターだよりの発行 3回
・ホームページの更新及び町公式LINEの活用

b ボランティア依頼の対応及び活動の提供

・依頼数 81件
・マッチング数 81件
・延べ活動者数 269人
・団体登録 22団体
・個人登録 33人
c 児童・青少年福祉事業と連携した福祉教育への取組

(a) 筑前町ボランティア部の立ち上げ
・メンバー 31人
・内容

① 定例活動

② 手話体験講座

③ ボランティア依頼対応

d センター運営委員会 2回
e 各種ボランティア講座 7回

f ボランティアの活動支援

(a) 団体立ち上げサポート 2団体

(b) 生活支援コーディネーター事業(5C) LINE 脳若365を活用した

情報提供
・発信回数 59回

b つどいの場の立ち上げの推進

・櫛木区つどいの場発会

c 住民参加型有償生活支援サービス事業の継続と発展

・新規依頼件数 17件
・実施決定件数 15件

ウ. 共同募金配分金事業

(ア) 高齢者福祉事業

a ひとり暮らし高齢者のつどい

・開催回数 2回
・延べ参加者数 49人

b 小物づくり講座受講者数 24人

c 敬老の日祝い事業
・白寿(99歳) 15人
・米寿(88歳) 147人

d いきいきサロン応援隊の育成
・応援隊研修 2回
・延べ参加者数 21人

e 聞こえのおはなし講座
・開催回数 2回

f 筑前町シニアクラブ連合会への助成金配分及び活動支援 33人

g 遺族会への助成金配分及び活動支援

(イ) 障がい者福祉事業

a 障がい者のつどい

・参加者数 35人
b 福祉用具の貸与
・車いす 42件

c 大人のための手話体験講座
・開催回数 6回

d 身体障がい者福祉協会への助成金配分及び活動支援 5人

e 障がい者小規模作業所への助成金配分

e 障がい者小規模作業所への助成金配分

(ウ) 児童・青少年福祉事業

a 小学校等の福祉教育の推進

(a) 福祉教育の提案、実施
・三輪小学校 14回
・東小田小学校 2回
・中牟田小学校 2回

・三並小学校 4回
・三輪中学校 1回
・夜須中学校 1回

(b) 地域住民(福祉教育サポーター)や町、社会福祉法人と連携した福祉教育の実施

(c) 福祉教育教材「ともに生きる」を希望する小学校への配布
・三輪小学校 125冊
・東小田小学校 90冊
・中牟田小学校 73冊
・三並小学校 15冊

b 福祉協力校への配分
・町内の小中学校への助成金配分

(エ) その他の福祉事業
a 福祉育成
・バス停の管理(14ヶ所)と老朽化したバス停の補修

b レクリエーション用具の貸与
・貸出件数 65件

c ボランティア活動
(a) ボランティア連絡協議会への助成金配分及び活動支援

(b) 筑前町を良くする助成金の実施
・申請及び決定団体数 6団体

(c) 地域福祉活動スタートアップ助成金の実施
・申請及び決定団体数 1団体

d 担い手育成
・担い手講座 2回
・延べ受講者数 45人

V. その他

ア. 社会福祉法人連絡会

(ア) 社会福祉法人連絡会(施設長会)

・開催回数 1回
・災害時相互支援協定の締結

(イ) サポーター部会

a 生活困窮者に対する支援
・支援件数 13件
・対応回数 17回

b サポーター部会の開催
・延べサポーター対応人数 31人

c リユース品の貸与、提供
・延べ参加者数 64人
・貸与 0件

d 社会貢献活動
・福祉体験学習協力 2回
・延べ参加者数 5人

イ. シニア向けスマホ教室(生涯学習課と共催)

・開催回数 4回
・延べ参加者数 47人

ウ. まちづくり出前講座
・介護予防のためにできること 4回
・レクリエーション用具で遊ぼう! 22回

エ. 災害支援
・珠洲市災害ボランティアセンターへの職員派遣 5日間・1人

オ. 筑前町災害ボランティアセンターの設置・運営に関する協定書の見直し
・町(環境防災課)との協議 3回
・災害ボランティアセンター設置・運営アレ訓練の実施 参加者数 45人

※詳しくはホームページをご覧ください。
か、社協窓口に設置しています。

令和6年度

筑前町社会福祉協議会収支決算報告

(単位：円)

収入の部		支出の部	
寄付金収入	2,012,605	法人運営事業	46,057,873
市町村補助金収入	39,238,338	いきいきサロン事業	6,925,869
共同募金配分金収入	6,196,400	在宅介護者事業	257,472
受託金収入	68,648,950	心配ごと相談事業	217,781
事業収入	264,500	共同募金配分金事業	6,272,050
負担金収入	54,495	資金貸付事業	4,469,571
受取利息配当金収入	20,766	相談支援機能強化事業	9,332,205
雑収入	3,320,104	コミュニケーション事業	284,411
積立資産取崩収入	10,555,760	放課後児童健全育成事業	43,086,736
前期末支払資金残高	28,916,756	ボランティアセンター運営事業	4,902,219
収入合計	159,228,674	生活支援コーディネーター事業	7,459,217
		日常生活自立支援事業	855,450
		住民参加型有償生活支援サービス事業	39,859
		当期末支払資金残高	29,067,961
		支出合計	159,228,674

令和6年度

赤い羽根共同募金配分金決算報告

(単位：円)

事業名	決算額	事業名	決算額
ひとり暮らし高齢者のつどい	208,947	小学校への助成金配分	182,420
小物づくり講座	10,455	中学校への助成金配分	121,210
敬老の日祝い事業	908,396	福祉協力校への福祉教育推進	7,335
いきいきサロン事業	89,766	児童・青少年福祉事業計	310,965
聞こえのおはなし講座	34,066	社会福祉協議会だより	958,739
シニアクラブ連合会への助成金配分	374,440	ホームページ	60,830
遺族会への助成金配分	127,440	バス停管理	109,230
高齢者福祉事業計	1,753,510	レクリエーション用具貸与	133,351
障がい者のつどい	33,520	福祉育成事業	1,262,150
福祉機器貸与事業	314,768	災害ボランティア保険助成	3,186
声の社協だより・共同募金だより	50,000	ボランティア連絡協議会への運営助成金配分	420,440
大人のための手話体験講座	35,468	地域活動支援	649,666
身体障がい者福祉協会への助成金配分	164,440	担い手講座	33,247
障がい者小規模作業所への助成金配分	301,980	令和6年度返還金	863,060
障がい者福祉事業計	900,176	ボランティア活動事業計	1,969,599
		共同募金配分金合計	6,196,400

筑前町社会福祉協議会評議員

任期 令和7年6月25日～令和11年の定時評議員会終結の時まで

氏名	選出区分(団体)
砥板 俊介	学識経験者
熊本 節子	学識経験者
田村 静雄	区長会
仲村 剛	商工会
後藤 千代香	民生委員・児童委員協議会
山本 久矢	保護司
和田 秀哉	人権擁護委員
今村 順	社会福祉事業施設
木村 博文	身体障がい者福祉協会会長
脇田 保裕	遺族会会長
石松 哲	シルバー人材センター理事長
吉森 千鶴子	ボランティア連絡協議会
石井 保幸	町公民館長
寺原 裕明	町議会副議長
宮崎 敏宏	教育長

筑前町社会福祉協議会役員

任期 令和7年6月25日～令和9年の定時評議員会終結の時まで

役職名	氏名	選出区分(団体)
理事(会長)	山本 秀二	学識経験者
理事(副会長)	岡部 由美子	学識経験者
理事	平山 克之	学識経験者
理事	神本 美恵子	学識経験者
理事	柏原 徳行	区長会会長
理事	石丸 和子	民生委員・児童委員協議会会長
理事	柳 誠	社会福祉事業施設
理事	竹永 忠夫	シニアクラブ連合会会長
理事	野寄 千恵	ボランティア連絡協議会会長
理事	石丸 時次郎	町議会議長
理事	岩下 定徳	副町長
理事	稲葉 佳奈	福祉課長
監事	山本 厚	学識経験者
監事	廣田 博文	学識経験者

赤い羽根共同募金を活用した事業



募集

共同募金配分金事業

第2回「高齢者のつどい～縁倶楽部～」を開催します

65歳以上の人を対象に、運動やレクリエーション、その他いろいろなイベント「縁倶楽部」を行います。今回は、音楽や用具を使ったレクリエーションを行います。みなさんのご参加をお待ちしています。

日時 9月4日(木) 10時～14時

場所 下高場区公民館(下高場2249)

※コスモプラザ、めくばーからのバスを用意しています。

参加費 500円(昼食代)

対象者 筑前町在住の65歳以上の人

定員 35人

申込締切 8月22日(金)



募集

共同募金配分金事業

「笑顔でつながる小物づくり講座」を開催します

小物づくりを通して、新たな「つながり」を作りませんか。
針と糸を使わない「干支の壁飾り(健康豊作の午)」を作成します。

日時 10月17日(金) 9時30分～12時

場所 コスモプラザ生涯学習館2階 会議室1、2、3

参加費 300円

対象者 筑前町在住者及び在勤者

定員 30人

講師 ボランティア団体「野いちごの会」

申込締切 9月30日(火)



New!

募集

共同募金配分金事業

「楽しく学ぶ手話体験講座」を開催します

聴覚障害者福祉部会や筑前手話の会の方と一緒に楽しく手話を学びましょう。
みなさんのご参加をお待ちしています。

日時 8月28日(木)・29日(金) 13時30分～15時

場所 コスモプラザ福祉館 会議室7

参加費 無料

対象者 筑前町在住者(小学4年生以上)及び在勤者

定員 20人

申込締切 8月25日(月)

※「大人のための手話体験講座」から変更し、実施します。



募集

共同募金配分金事業

敬老の日祝い事業

令和7年度中に白寿・米寿を迎えられる方に、記念品をお贈りします。
該当の方には、社会福祉協議会から郵送にて通知をしています。(7月中旬頃)
確認のうえ、記念品をご希望の方は、社会福祉協議会までお申し込みください。

申込締切 8月20日(水)



お申込みは、電話(0946-42-4555)、窓口等にてお願いします。

募集 いきいきサロン応援隊の募集

筑前町では全33地区で地域とのつながりや健康な体づくりなどを目的に、いきいきサロンを実施しています。サロン応援隊はレクリエーションや脳トレで会員と一緒に楽しみ、やりがいをもって活動しています。興味がある方はぜひお気軽にお問い合わせください。

活動日時	平日9時～14時30分
活動内容	創作、歌、ゲームなど
活動回数	月に2～5回
活動のための定例会	第4水曜日 13時30分
※活動は有償になります	

お申込み・お問い合わせは、電話(0946-42-4555)、窓口等にてお願いします。

報告

在宅介護者リフレッシュ事業

「介護者のつどい」を開催しました

5月20日(火)に第1回「介護者のつどい」を開催し、13人が参加されました。八女伝統工芸館、大茶園へのバスハイクを行い、ゆっくり過ごすことでリフレッシュされていました。また、参加者同士で話すことでお互いに励まし合い、気持ちの面での気分転換もでき、「また頑張ろう」という気持ちへとつながっていました。

次回は11月11日(火)を予定しています。介護で忙しい中、息抜きの時間として活用していただきたいと思います。ご参加をお待ちしています。



報告

共同募金配分金事業

「高齢者のつどい～縁倶楽部～」を開催しました

6月5日(木)に新たな取組として「高齢者のつどい～縁倶楽部～」を開催し、41人が参加されました。午前中は、3B体操を行い、参加者のみなさんは、声を出しながら体操をしていました。午後からは、昼食をとり、創作をしながら楽しく交流をしました。参加者のみなさんからは、「久しぶりに会えた人がいて嬉しかった」「お友達ができて嬉しい。また次も参加したい」などといった声をいただきました。

次回は9月4日(木)を予定しています。詳細は、5ページ(募集)をご覧ください。



福岡県共同募金会筑前町支会からのお知らせ

大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金の報告

町民のみなさまのあたたかいご協力により、67,888円の義援金が集まり6月30日に岩手県共同募金会へ送金をしました。ご協力ありがとうございました。

令和6年能登半島地震災害義援金の受付

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により被災された方々を支援する義援金は、令和7年12月24日まで社会福祉協議会窓口で受け付けています。引き続き、みなさまのご協力をお願いします。

筑前町をより住みやすくするために 活動している団体を紹介します!

紹介 筑前町シニアクラブ連合会と園児の交流

筑前町には、おおむね65歳以上の住民が会員となり、地域で活動を行う「筑前町シニアクラブ連合会」があります。

5月8日(木)にめくばー「めくばり館」横の畑で、シニアクラブのみなさんが丹精込めて作った玉ねぎを美和みどり保育所の年長さんと一緒に収穫されました。

当日、子どもたちは緊張している様子でしたが、収穫をする中、笑顔で交流されていました。また、シニアクラブのみなさんと協力して収穫した玉ねぎを持ち帰る姿に、世代を越えた人との「出会い・つながり・思いやり」の大切さを感じました。

シニアクラブでは、世代を越えた交流やボランティア、レクリエーションなど、会員の健康増進・生きがいづくりにつながる活動を行っています。ぜひ、一緒に活動してみませんか。



紹介 合同研修が開催されました

毎年、筑前町視覚障害者の会・筑前町聴覚障害者福祉部会・筑前手話の会の3団体で研修が行われています。今年度は6月16日(月)に開催され、今回は初めて見えない人や見えにくい人に音声情報を提供されている音訳ボランティア団体の「アイアイフレンズ」も参加されました。ひよ子穂波工場での工場見学、金山アジサイ園でアジサイを観賞しました。研修中は団体の活動報告を行い、お互いの団体への理解につながっていました。終始明るい笑い声が絶えず、楽しい合同研修となっていました。



紹介 筑前町ボランティア連絡協議会(=ボラ連)視察研修

6月19日(木)にボラ連視察研修が実施され、会員12人が参加しました。福岡県議会で中嶋玲子議員の一般質問を傍聴し、内容について考える大切な時間となりました。博多の食と文化の博物館に工場見学に行き『ふくやめんたいこ』の歴史を改めて知り、漬け込み体験を行うことで、会員同士の交流も深まり有意義な研修となりました。



支えあいだより

Vol.9
w/w/w

「地域支えあい推進員」を知っていますか？

★みなさんの「こんなことやってみたい」「こんなことができるよ」を応援します！

★新しい地域資源(サービス、場所、人材)を創り出すお手伝いをします。



- ・みんなで気軽に集まれる場所がほしいな……
- ・つどいの場になかなか人が集まらないな……
- ・つどいの場で何をしようかな……
- ・ゴミ出しの手伝いをしてもらえないかな……
- ・誰かのために役に立てることはないかな……



まずは地域のみなさんの声をきかせてください。

誰もが暮らしやすい地域づくりを目指して、地域の人と一緒に考えていきます。

地域のみなさんの力が必要です！

- ・何かやってみたい方 ・特技や技能を発揮してみたい方
- ・ご賛同、ご協力いただける企業、団体
- ・地域で活用できる場所やスペース ・地域で活用できる物品

ご協力いただける方は
ご連絡ください。

心配ごと相談

日常的な悩みや困りごとなどを相談する窓口を開設し、問題解決の手助けを行います。

日にち 8月 1日・22日 9月 5日・19日
13時30分～16時
場 所 コスモスプラザ保健館 会議室6 (筑前町篠隈373)

障がい相談

障がいに関する多様な相談に
障害者相談支援専門員が対応いたします。

日にち 8月 1日・22日 9月 5日・19日
13時30分～16時
場 所 コスモスプラザ福祉館 会議室7 (筑前町篠隈373)

●秘密はかたく守ります。事前予約は不要です。お気軽にご相談ください。

ご寄付
ありがとう
ございました。

(令和7年4月1日～
令和7年6月30日)

香典寄付

23件
285,000円

一般寄付

筑前町区長会	43,009円
上高場大藤まつり実行委員会	18,073円
匿名	5,000円

物品寄付

2件

※皆様からいただきました心温かいご寄付は、筑前町の社会福祉のために活用させていただきます。



社会福祉 法人 筑前町社会福祉協議会
<https://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>

〒838-0215
福岡県朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内
TEL 0946-42-4555 FAX 0946-42-5941